

議会活動

◇2023年6月定例議会で質問しました。

【主張】人間の習性は「他人のお金はムダに使われ、自分のお金は大事に使う」と言います。

だから、税金は他人のお金と考えると無駄遣いが起こります。

つまり行政のお仕事を自分のことと考えることでより少ない税金でより良いサービスが提供出来ると思っています。国家経営・自治体経営はそうでなければなりません。そういう政策選択をしていくのが政治の役割です。

【1】女性の登用について

1 女性の登用をどう考えているか

【主張】企業経営や地域経営に多角的な視点を取り入れるためには、女性社員・女性職員に幹部として働いていただくこと、能力に応じて後員に登用することが有効です。

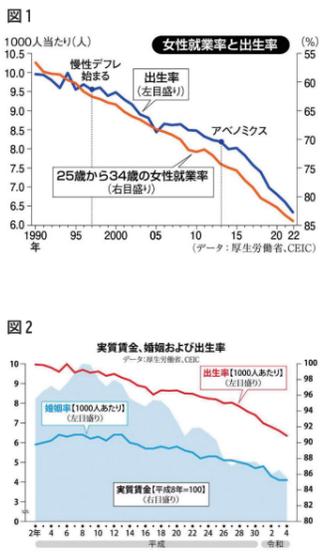


図1「女性就業率と出生率の関係を見てみると、グラフのようになり、女性の就業率が上がるごとに、出生率が下がっていることが判ります。では、「女性は出産子育てに専念すべきか」ということ、そのような考えは前時代的であると批判されることでもあります。

次に、図2「実質賃金・婚姻率および出生率の関係」を表したグラフを見ると、実質賃金と婚姻率の相関係数は、0.95で、実質賃金と出生率の相関係数は、0.93と「つまり」、実質賃金の低下とともに、婚姻率は下がります。出生率も下がります。

パートナーの一方が、これでもなく稼働するのであれば、もう一方はあまり働かなくても良くて子育てに時間が割けるということになりませんが、そうでないカップルは必ずしも少ないでしょう。

退社後という言葉が私どもの若い頃にはありませんでした。また、未だに出産を機に女性が非正規雇用に移る場合があり、いわゆる「宇カーブ」の解消は長らく課題としてこれ続けています。かような、実質賃金低下の背景として、女性の活躍を阻む社会が在り、長く働いても低賃金の非正規雇用や家事・育児の偏り、昭和以前に形成された慣行や性別役割分担意識によって、女性にチャンスが得られないことがあるとする声が大々叫びかけています。

この二つのグラフから、少子化対策をどう打てば良いのか考えようと、結論が見えてくるように思えます。社会意識改革が不可欠とされているので、少子化対策は、根本的には、雇用の安定と賃金上昇が一番重要とこれそれが結婚に繋がり、出産につながるという理屈が取られています。

- 1 市内にはどのくらいいるか
【答弁】建設部長現時点での空き家総数は3,977戸、うち管理不全空き家は1,708戸。
- 2 空家等活用促進区域の指定は
【答弁】建設部長改正内容の詳細については、国から説明が行われる予定で、その内容を確認した上で、宇和島市のまちづくりの有効であるかも含め、指定について検討したい。
- 3 空家等の「管理の確保」は積極的に
【答弁】建設部長特定空家化を未然に防止する管理として、特定空家となる一歩手前の状態にある空き家を、管理不全空き家と定め、特定空家の場合と同様、市区町村が指導を行うことも改善され、勧告を行った空き家に対して、固定資産税の住宅用地特例が解除される仕組みとなっている。固定資産税の特例を受けるために放置されている空き家については、一定程度の効果が期待できるので、宇和島市としては、積極的に対応していくことと考えている。また、所有者把握の円滑化については、電力会社等にある所有者情報提供要請が可能となっている。今までは登記の情報や固定資産税の課税情報などで所有者を特定してきたが、それでも所有者が特定できない場合は、電力会社等にも情報提供を要請していきたい。

で可決決定されました。

【5】子どもを核としたまちづくり

1 医療費は高校三年生まで無料化するか

【答弁】市長国が本当は一律にこういうものはすべき、リーダーシップを持ってやるべきだという考え方は変わりませんが、やはりこういった時代の中で、それは数字等々を検証しながら、しかるべきタイミングで総合的な判断をさせていただいて考えている次第でございます。

【主張】東京都では本年度から23区内の高校生の医療費無料化の予算を計上しています。宇和島の競争相手が東京都ということではなく、流入人口の多い東京でさえ「医療費助成の充実」をします。医療費の無償化は、他自治体とのバラマキ合戦のごくまですます広がついてくようです。松山市でも、現在は中学3年生までとなっている無償化の対象を、今年12月から高校3年生18歳年度末(まで)拡大します。近所では、松野町は本年10月から中学校卒業までだった医療費助成を18歳まで拡大します。内子町は、2年前から無料です。

【質問】異次元の少子化対策の中で、経済的支援として学校給食の無償化に向けての課題の整理を行うとしています。ひよっとする「国」の方で無償化する法改正が近いうちに行われるかも知れません。しかし、他の自治体はそれを待つことは致しません。四国中央では今年度、小中学校の学校給食と保育園などの副食を無償化されます。東京でも、中央区、台東区、品川区、世田谷区、北区、荒川区、葛飾区の7区は、小中学校など給食費を無償化する方針です。同じく給食費無償化を発表した松山の野志市長は、「子育ての環境を整わない都市は、これからの発展がなかなか難しい」と考えている。若いといったときの介護の担い手も少なくなる「コメン」についています。

【答弁】市長今1000円補助というものは継続しているところでございますけれども、この国の考え方も含めまして、いつかはきちっと整理をしていかなければならぬと、それは考えているところでございまして、それについて

日本では、結婚と出産が非常に強く結びついて(相関係数0.96)おり、多くの人が「出産の前提」になりますから、まずは結婚ということになるのかも知れません。

実際に、「少子化の長期的なトレンドを見ると、以前データを示したように、少子化の一番の要因は結婚の時期が遅くなる晩婚化や結婚自体する人が減ってしまう少婚化で、その背景に雇用の不安定化と賃金の低迷があるとされています。

【主張】雇用は安定して比較的高い賃金を得ている仕事であっても、その働き方改革が進まなければ少子化対策の効果は高まらないということのようです。

【2】教員の働き方改革について

1 教員の働く環境を整備し、心身ともに健康を維持して教育に携わる重要性をどう考えるか

【主張】教員が心身共に健康な状態にあってこそ、子どもたちの健全な成長に力を注ぐことができます。

長時間労働の是正は、教員はもとより子どもたちを育む環境整備にとっても重要なことです。校舎の耐震化や子どもたち全員にiPadを配ることは簡単ですが、そういったものは無く、ソフト面でも如何に学校環境を変えていくかが重要だと思っています。

2 時間外労働時間は如何ほど把握しているか

【答弁】教育部長小学校については、平均6.8時間、中学校は平均7.8時間。月8.0時間を超える教職員が全体の31.9%。

3 もし残業手当を支払ったら如何ほどとなるか

【答弁】教育部長今年5月における正規の勤務時間を超える在校時間というくくりで、一般行政職における時間外単価の算定基準に当てはめて計算をすると、1人当たり約19万8,000円。

【主張】働き改革を語る前の共通認識として、この数字を頭に入れてみてはどうでしょうか。

4 ICT化の効果は出ているか

【答弁】教育部長単に教員の在校時間の短縮のみを目指してICTを入れていくということではないが、校務支援システム導入に伴い、従来紙ベースで処理していた多くの業務がデジタル化されたことで、教員が事務処理に費やす時間が確実に短縮されていると考えている。また、月に一度程度、校務支援システムの実善に向けた打合せの場を設け、改修も含め、よりよいシステムとの協議を続けている。さらに、タブレット端末や書画カメラ、Apple TVなどのICT関連機器が整備されたことにより、教員の授業準備にかかる時間も短縮が図られていると考えます。

【質問】時間外労働がどれくらい減ったか把握されていないのですが、把握しようとしていないのですか？

【答弁】教育部長数字として把握はできていない。

【主張】導入を勧めた際に、当時の西条市の事例等を示し、時間短縮の数字まで提示しましたが、決して時間短縮が目的の校務支援ソフトでは無いことは承知しておりますが、数字を追って効果を計っていたらいいと思いませんか？

全国でのデータですが、これまで支援員やカウンセラー！部活動職員・学習指導員といった外部人材を増やしてきました。その数は2015年度の3万5,200人から、2022年度は公立の小中学校など約3万校の7万4,000人まで増加しています。この増員に対して、国と自治体は予算として計約2、

- 3 公共施設の入場料等の無料化を進めるか
- 4 使用済み紙おむつの保護者持ち帰りの廃止はできるか
- 5 親ガチャならぬ、居住自治体ガチャだとか、「ペーパークラシ」ならぬ「居住自治体クラシ」にならぬように考えるが、所感を問う

【6】伊達博物館改築事業について

【質問】人口減少の社会では、税収減で地方財政は悪化すると言われております。自主財源も国からの仕送りも、制度が変わらない限り減少傾向は変わりません。宇和島は、2050年には3万人少々の人口の町になってしまいます。そういう人口予測が出ております。税収減で財政は悪化する、間違いない悪化すると言われています。つまり、これまで住民が受けていたサービスを、今までどおり受けられないことが起こるといわれています。

宇和島は、高度成長期にいろいろなソフト整備をしています。その整備したソフトが、そろそろ駄目になってきます。それらの更新や修繕の費用がかかるということです。平成27年頃のデータで人口が半分のな、直さなければならぬ修繕費用は4倍になるとい試算がございました。つまり4倍の経費を半分の人口で賄うとすれば、8倍の負担を私たちは抱えるわけです。

これまで住民が受けていた行政サービスが提供されなくなる恐れがあります。そのような財政事情が厳しくなる中で、宇和島でも高度成長期に整備されたインフラ施設が老朽化して更新費等、対策予算が必要になります。

1 現段階の収支予測不足分(1億6千5百万円)をどう調達・捻出するか

【質問】のぼり立ち門から昇る石段を撮ってきました。1枚目です。次の2枚目をご覧ください。1枚目の画像の石段の突き当たりです。



V字型の石垣の中央にシダ類が見え、奥に大きな木、その奥に竹が見えます。しかしこれは正確には、V字型の石垣では無く、石垣が壊れてV字型になっているのです。

V字型に壊れた原因は、石垣に負荷を掛ける樹木の生長と、降水時の水路に

960億円を費やしたといえます。教職員の定数は近年69人ほどの横ばいで推移し、児童生徒数の方が減少幅は大きいのです。その結果、児童生徒1人に対する定数は1989年度で2人だったものが、2021年度は3人になっています。

しかし、連合総研が教員1万人に行った今年の調査では、残業時間の平均は月12.3時間と過労死ライン月80時間を超え、2015年の前回調査から減ったのはわずか6時間です。宇和島でも先にお答え頂いたように十分な効果は見えないようです。同総研は、放課後の見回りや休み時間の対応、部活動といった業務の見直しがほとんど進んでいないと分析しています。見直しの指針を示す文部科学省の担当者は「慣例にとらわれず見直すよう教委に周知している。予算支援や事例周知で取り組みが進むようにしたい」と言っています。宇和島でも積極的な取り組みを願います。

5 中学校部活の外部化をどう進めるか

【3】ゴミ処理費用削減について

1 「ゴミ減量」による処理費用削減効果はいかほどか

【主張】残念ながら、ゴミ減量による費用の削減効果は少ないようです。理由は、現施設が「ゴミ」を燃料にしてその熱を回収して発電を行う施設となっていることから、ゴミ減量の減少につながり発電につながることです。つまり、ゴミを減らすと処理費用が多少減りますが、売電収入が減るので収支の上では大した効果が上がらないということです。しかしながら、コスト削減効果が少ないが故に「ゴミ減量」については消極的となることは時代の要請に添わないものであります。

2 「ゴミ減量計画」をどう進めるか

【主張】処理費用の削減効果が大きくなくとも、「ゴミ」の削減計画は進めていくべきです。これは、共通した認識でしょう。一方、圏域の人口減は進みます。一人当たりのゴミ排出量が変わらずとも、「ゴミ」の総量は減少していきます。施設としての処理余力は増加するわけですが、

ここで、想起すべきは、大切な海に漂い、あるものは海岸に漂着するプラスチックごみについてです。現在、ボランティアも含めて、関係者が収集したゴミは、減容して配送効率を上げる努力も成されていますが、かなり遠方に運ばれ処理されている物が多いと聞きます。つまり、あまり効果的でない処理が行われているということです。それら「コスト削減」のために、広域事務組合が設置している環境センターの余力部分を海洋プラスチックの処理に使えないかと思っています。

【考察】環境センターの設置目的からの逸脱であるとか、迷惑施設を受け入れて頂いた地域との契約、広域事務組合を構成する各町の理解、焼却システムの安定運用に適合するゴミ質であるか等、課題はあります。大量のプラスチックの焼却、つまり現状の焼却物と違うものを焼却し続けることの技術的検証など、クリアしなければならぬ問題は多いと思いますが、ある物を活かすという考えで、海を大事にする宇和島圏域であるからこそ、関係機関と調整を進めて、海洋プラスチックごみの処理を地元で進められる先進地として欲しいと思えます。

【4】管理不全空き家について

【質問】過疎化人口減少という環境変化に順応するための政策転換か?「空家等対策の推進に関する特別措置法」の一部を改正する法律」が、6/7で参議院

なっていました。水路となったことで、この石垣の下側の石段がどのような影響を受けているか、3枚目・4枚目の画像です。



大切な観光資源である宇和島のお城山も、樹木の管理、石垣の破損箇所への早期対応が必要であるのに十分な対応ができていないと言わざるを得ません。毎年、宇和島城の石垣などの修復のために、1億6,500万円使えば、どれだけ宇和島城の観光的価値、あるいは歴史的価値の発見、修復というものに役立つかというふうに思います。伊達博物館単体で、この城山に年に1億6,500万円かけるような価値が生めると思いますか。

【答弁】市長もちろんその整備計画というものは、しっかりとやっていかなければならない、その価値と、やはり宇和島伊達家の文化というものを、我々はしっかりと感じ、未来へ継承していくことは重要な価値であると考えている次第でございますので、なかなか比べられないと私は感じている次第でございます。



○詳細は、宇和島市議会のホームページにてご確認ください。
○発言者の名前や発言内容(単語等)で検索できます。
宇和島市議会の議会の様子は、UCATFMガイディングネットワーク放送生放送があります。また、議事録も公開されています。また、議事録も公開されています。